

2025 年 02 月 27 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：Film Array 呼吸器パネルと喀痰培養を用いた小児呼吸器感染症の臨床像の比較検討

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2022 年 4 月から 2023 年 7 月までに発熱、湿性咳嗽を主訴に藤田医科大学岡崎医療センターを受診し吸引/喀出により痰培養検体を採取した 15 歳以下の小児。そのうち、FilmArray が施行された症例。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：成人領域では細菌性肺炎が疑われる場合、喀痰培養による起因菌の同定が重要視されています。成人では 40-54%で良質な痰が期待でき、またその感度、特異度は 57-82%、97-99%と言われ治療選択に活用されています。小児では自力での喀痰排出が困難なことが多く、小児の市中肺炎において喀痰培養は必須検査とはされていませんが、小児においても吸引痰を用いるなどして良質な検体を得ることで治療の選択に役立てられる可能性が示唆されています。

そこで本研究では小児における喀痰培養結果をまとめ、その結果および診療での喀痰培養の有効性について検討することを目的とします。

方法：喀痰培養検体（吸引痰/喀出痰）を採取し、カルテから臨床情報を収集します。

研究期間：倫理審査委員会承認日～ 2026 年 03 月 31 日

（情報を利用開始する予定日：倫理審査委員会承認日）

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢，性別，基礎疾患，症状（体温，SpO₂，酸素投与の有無），一般血液検査，喀痰培養結果，Film Array 呼吸器パネル 2.1 結果，胸部レントゲン所見，初回投与抗菌薬，抗菌薬の効果の有無

4．外部への試料・情報の提供

なし

5．研究組織

研究責任者：

岡崎医療センター 小児科 河村吉紀

6．研究資金、人的・物的とその他の支援、利益相反の開示

研究資金： 藤田医科大学講座研究費

物的・人的支援：物的、人的な支援を受けません。

利益相反：研究責任者に本研究に係わる開示すべき利益相反はありません。藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、利益相反マネジメントを受けています。

7．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 岡崎医療センター 小児科

担当者：河村 吉紀

愛知県岡崎市針崎町五反田 1 番地

電話 0564-64-8133